教科	科目	単位数（コマ）	対象
外国語	科学英語	1　（1）	総合理学科１年生全員

1　学習の到達目標等

学習の到達目標	生徒にとって身近な科学技術分野に関する英語の知識を拡げる活動の中で、その知識を効果的に運用して科学的な内容を理解・表現することを学ぶ。 また、科学的事象に対する知的探求心を基に、自らの設定した研究テーマに沿った仮説を立て、試行錯誤しながら実験等で検証を進め、自発的に課題解決に取り組む姿勢を養成する。また、研究協働作業の過程において、研究そのものに限定されない課題解決に向けて積極的に対応する意欲を育む。
使用教科書・副教材等	OXFORD 出版 GCSE Science Foundation textbook、自主作成 PPT、プリント教材　等

2　学習計画及び評価方法等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考	考査範囲
第1学期	Basic Math in English Intro to Astronomy Intro to Statistics / Galaxies Light and Waves Math Review More Math Speaking or Writing Activity Presentation Lessons Experiment Final Review	4 5 6 7	**Science English Goals** 1. For the students to learn basic Science vocabulary within Physics, mathematics, chemistry and biology. 2. For the students to be able to learn presentation skills and presenting in English. 3. For the students to be able to communicate using basic science language. 4. Be able to explain scientific concepts using English.	実施なし	1学期中間
				実施	1学期期末
	【課題・提出物等】 定期的な提出物は要求しない。				
	【第１学期の評価方法】 1 定期考査等				

第2学期	Intro to Chemistry Chemistry Pts 1 – 5 Chem Review More Chem Speaking or Writing Activity Presentation Lessons Experiment Final Review Fun Christmas Lesson or Typhoon Game	9 10 11 12	**English Conversation Goals** 1. Students should be able to have a daily conversation in English, decline offers, ask for permission and ask a favor. 2. Students should be able to listen to a conversation and ask relevant questions about the conversation. 3. Students should be able to express their basic ideas and opinions in English. 4. Students should be able to understand and respond in English. (Especially each other!)	実施なし	2学期中間
				実施	2学期期末
	【課題・提出物等】 定期的な提出物は要求しない。				

	【第２学期の評価方法】 1 定期考査 2 Presentations(Script&Presentation)　等				
第 3 学 期	Intro to Biology Group Research Project Biology Review Speaking or Writing Activity Presentation Lessons Experiment Final Review	1 2	**Other Goals** 1. To foster a love of science and English 2. For the students to learn to think critically.	実施	学年末考査
	【課題・提出物等】 英語のポスター等				
	【第３学期の評価方法】 1 定期考査 2 Group Poster Presentations(Script&Presentation)　等				

【年間の学習状況の評価方法】

1 定期考査（期末）成績
2 パフォーマンステスト（科学的な事柄の個人でのプレゼンテーション）成績
3 パフォーマンステスト（科学的な事柄のグループでの研究に関するプレゼンテーション）成績

＊授業（コース）前後の年２回のアンケート、英語でのポスターセッションも参考にする。

3　評価の観点，内容及び評価方法

	評価の観点及び内容	評価方法
知識及び技能	科学技術分野に特化した英語の語彙･構文を学習することによって得た知識や技能を､広範的且つ実践的に活用できる。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・ポスター、レポート等の内容
思考力，判断力，表現力等	総合的な探究の時間（プレ課題研究）において自己の興味・関心を発展させ、自らの設定する研究テーマに対する仮説を立てることができる。実験等で検証を進め、効果的にまとめることができる。	・定期考査 ・パフォーマンステスト ・ポスター、レポート等の内容
学びに向かう力，人間性等	科学的事象に対して知的探求心を持ち続け､様々な機会を捉えて解決していこうと行動できる。また、個人の取組だけでなく、協働して研究を進めていくことができる。	・パフォーマンステスト ・ポスター、レポート等への取組 ・授業（コース）前後の年２回のアンケート

備考
スーパーサイエンスハイスクール事業の一環であり、科学の実践的理論や概念を英語というツールを用いて体感する。科学的トピックに基づくプレゼンテーションや、自らが研究した内容についての英語でのポスターセッションができることを目標とする。年に数回、実験・実習を英語で行い、個々が興味を持つ科学的な事柄を英語でプレゼンテーションする機会がある。また、独立行政法人日本学術振興会サイエンス・ダイアログを活用しての外国人による英語での特別講義、地域の方々のご協力を得ての英語によるポスター発表会も実施している。

4　アドバイス等

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	英語力は授業だけでは伸びません。英語 R や英語 S の授業への取組と同様に、家庭での学習（復習が大切）を地道に継続することは勿論、できるだけ多様な英語に触れ、使用する機会を自ら持つように心がけてください。積極的に英語で発言したり他者の意見を聞いたりすることが、最終的に自己の教養を深め英語力を高めると意識しながら、授業に臨みましょう。